

宝石箱コンサート

炎の愛

Vol.22

Carmen カルメン

監修:呉 恵珠 構成:牧野 正人



カルメン
森山 京子
(メゾソプラノ)



ドンホセ
樋口 達也
(テノール)



ピアノ
呉 恵珠



エスカミヨ
牧野 正人
(バリトン)



ミカエラ
高橋 薫子
(ソプラノ)



スニガ
党 主税
(バス、語り)

平成30年9月29日(土) [開場16時30分]開演 17時

北方公民館 文化ホール

入場料 一般 前売2,000円(当日2,500円) 高校生1,000円 小学生・中学生無料

入場券取扱所 北方公民館 0954-36-2515

武雄市文化会館 0954-23-5165

ローソンチケット 0570-084-008 (Lコード81436)

※小・中学生の方は入場券がありませんので、当日会場においでください。未就学児の方はご入場できません。ご了承ください。

前売りで完売の場合は、当日券の販売はありません。車いすをご利用の方はお問い合わせください。

演奏会開催日に託児をご希望の方はお問い合わせください。

お問い合わせ 武雄市文化協会 0954-23-5166



芸術文化振興基金助成事業

宝石箱コンサート Vol.22 炎の愛

ビゼー作曲 「カルメン」 全4幕 ハイライト上演 歌唱フランス語（日本語字幕付き） 日本語台詞

——魔性の女、カルメン……。

彼女に運命を翻弄される純情な青年、ドンホセ。 けなげに彼を思い続ける許婚のミカエラ。

そしてカルメンを取り巻く男たち…花形闘牛士エスカミリョと好色な隊長スニガ。

男と女…愛と憎しみは絡み合い、悲劇は始まる。——

呉 恵珠 Keiju KURE (監修・ピアノ)

その音は時に「繊細なオーケストラ」と化す。指で寄り添い、心で歌う。日本が誇るべきピアノ伴奏者。東京都出身。東京芸術大学音楽部ピアノ専攻科修了。藤原歌劇団、日本オペラ協会、二期会、民音などのピアニストとして、国内、国外の著名な声楽家のリサイタル、レコーディングなどで活躍中。2002～05年のイタリア、メゾの女王フィオレンツァ・コソットの来日リサイタルや、韓国が世界に誇る著名声楽家の日本公演等でも、オペラの雰囲気を表出する見事な演奏で、聴衆やメディアからも高い評価を得ている。

森山 京子 Kyouko MORIYAMA (メゾソプラノ)

国立音楽大学卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア・ミラノに留学。ドイツ・ライプチヒ歌劇場と1994、95年、1995、96年のシーズン契約。イタリア・ベルガモドニゼッティ歌劇場、パルマ、レッジョエミーリア、ミラノ各市、ルーマニア国立歌劇場にてオラトリオ、オペラ出演。新国立劇場公演、藤原歌劇団公演、日本オペラ協会公演、びわ湖ホールプロデュースオペラ、東京室内歌劇場公演に多数出演。NHKニューイヤーオペラコンサート、NHKFM出演。藤原歌劇団団員。洗足学園音楽大学講師。日本演奏連盟会員。

樋口 達也 Tatsuya HIGUCHI (テノール)

福島県出身。武蔵野音楽大学大学院修了後ミラノ留学。内外のコンクールで受賞歴多数。ハンガリー国立歌劇場『ラ・ボエーム』でデビュー後、スカラ座、メトロポリタン歌劇場等と共に演。ミラノ大聖堂、ヴァチカンのコンサートでも大成功をおさめる。国内でも新国立劇場や二期会等で多くのオペラに主演し好評を博す。その他『NHKニューイヤー・オペラ』『NHK歌謡コンサート』『題名のない音楽会』等でも活躍。イタリアの太陽を想わせる輝きのある声と華を持ち合わせた日本を代表するテノール。ソロCDを3枚リリース。二期会会員。武蔵野音楽大学、東京藝術大学講師。
ホームページ：<http://www.higuchi-tatsuya.com/>

高橋 薫子 Nobuko TAKAHASHI (ソプラノ)

国立音楽大学大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。イタリア声楽コンクールでシエナ大賞、没後200年記念国際モーツアルト声楽コンクールでアンナ・ゴットリープ賞を受賞。'91年からミラノ留学。「ドン・ジョヴァンニ」「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「セビリアの理髪師」「ルチア」「愛の妙薬」「ロメオとジュリエット」「ラ・ボエーム」「リゴレット」「泥棒かささぎ」「トゥーランドット」「夢遊病の女」等多数のオペラのほか各地でのリサイタル、宗教曲、第九等オーケストラとの共演においても高い評価を得ている。五島記念文化賞オペラ新人賞、村松賞、モービル音楽賞奨励賞、ホテルオークラ音楽賞などを受賞。国立音楽大学、洗足学園音楽大学、東京藝術大学講師。藤原歌劇団団員。

牧野 正人 Masato MAKINO (構成・バリトン)

藤原歌劇団を代表するバリトン歌手として活躍。「トスカ」「ボエーム」「マクベス」等に出演。新国立劇場では開場以来「アイーダ」に出演後、「セビリアの理髪師」「蝶々夫人」「リゴレット」「ナブッコ」等出演を重ねている。「イタリア初期バロック時代の歌唱法について」等の研究論文を発表し、バロック時代の演奏と研究は高い評価を受けている。セミナーや講習会に講師として参加、バロック時代の歌唱法を基にした发声法や演奏表現を後進に伝えている。ジローオペラ賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。藤原歌劇団団員。（公財）日本オペラ振興会評議員。

党 主税 Chikara TOU (バス、語り)

北九州市出身。信州大学教育学部心理臨床科卒業後、（財）日本オペラ振興会オペラ歌手育成部20期修了。文化庁海外研修員としてミラノに留学。「イル・カンピエッロ」<カヴァリエーレ>役でオペラデビュー。以来、藤原歌劇団公演をはじめ、イタリアオペラを中心に主要なバリトンロールとして数多く出演。存在感のある舞台姿と歌唱でコミカルな役からシリアルスな役までレパートリーは幅が広い。第11回北九州パドロニーニ選考会優秀賞。

第18回五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。 藤原歌劇団団員。